

# 共に暮らす性的マイノリティ

～地元当事者スピーカーのメッセージと仙台・宮城地域の課題

2017年4月22日(土)14:30～17:00

資料代：500円 要申し込み(下段参照)

会場：エルソーラ仙台 大研修室 仙台駅前 アエル仙台 (TEL:022-230-0041 会場問合せのみ)

## 第1部 地元性的マイノリティスピーカーからのメッセージ

### ① 性的マイノリティとは？

レインボー・アドボケイツ東北 小浜耕治

### ② 同性愛者、トランスジェンダーなど、

仙台・宮城地域在住の性的マイノリティ  
5名によるリレーメッセージ

## 第2部 仙台・宮城地域における課題と必要とされる支援

### ① 性的マイノリティへの行政施策・教育機関の取組

— 先進地域の現状

### ② 地域の課題について現状を考える

学校で、職場で、相談支援の現場で

終了後 情報交換会 (17:00-18:00)

人権教育・啓発に関する指針や文部科学省の通達など、政府機関において性的マイノリティに関する施策が位置づけられています。そして一部自治体では相談や啓発、研修といった総合的な施策が策定され、同性パートナーシップへの保障も行われはじまりました。

宮城県、仙台市、石巻市などの男女共同参画基本計画には、性的指向や性自認に関する課題を抱えた性的マイノリティへの施策が盛り込まれました。当事者からも東北レインボー SUMMER や OUT IN JAPAN 東北などのイベントを開催したり、講演活動を行ったり情報発信をしています。しかし、共に暮らす性的マイノリティ当事者の存在が十分に地域に認知されているとは言えません。

地域団体・行政機関等と当事者の間でのより一層の情報交換等の連携ができる場を作りたいと、今回の学習会を企画しました。多くの人にご参加いただきたいです。

### ★ご参加いただきたい方：

宮城県・東北地方各自治体の男女共同参画担当職員、女性・子ども・障害者・労働者等支援施設職員、各種相談機関相談員、臨床心理士・社会福祉士など対人援助職、NPO団体、人権擁護委員・民生委員等地域の援助職、企業CSR担当者、労働組合、性的マイノリティ当事者、セクシュアリティの課題に関心のある県民・市民

⇒ 性的マイノリティなど、性的指向・性自認での相談は？

よりそいホットライン 0120-279-226 アナウンスの後、4番を選択 24時間365日開設中

主催：東北 HIV コミュニケーションズ

<http://blog.canpan.info/thc/>

レインボー・アドボケイツ東北

<http://blog.canpan.info/touhokurainbowadv/>

問合せ：rainbow1000dai-radv@yahoo.co.jp

080-5224-7413 (小浜)

後援(予定)：宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、公益財団法人せんだい男女共同参画財団、

河北新報社、朝日新聞仙台総局、TBC東北放送

★★★ 資料準備の都合上、参加申し込みをお願いいたします。申し込み〆切 4/20 ★★★

① 氏名(呼び名)、② 連絡先、③ 所属(あれば)、④ 職種(あれば)

上記4点について送付ください : rainbow1000dai-radv@yahoo.co.jp